

# 備えて安心 114

南海トラフ地震などあらゆる災害への備え

## 黒潮町民大学！

10月30日に、大方あかつき館で黒潮町民大学(第3講座)を開催しました。

防災講座として行った当該講座には、町内住民を中心に約130人が参加しました。

講師の京都大学防災研究所巨大災害研究センター長・矢守克也教授から、「黒潮町の防災は次のス



テップへ」と題し、今後の防災対策のキーワードである「地区防災計画」について講演していただきました。

## 地区防災計画シンポジウム！

黒潮町民大学の翌日である10月31日に、ふるさと総合センターで「第1回黒潮町地区防災計画シンポジウム」を、黒潮町自主防災会が主催して開催しました。

当日は天候にも恵まれ、青空が広がる中、町内外から約250人が参加しました。

事例発表では、田ノ口小学校6年生から、これまでの防災学習を振り返った発表と、町内の自主防災組織から先進的な取り組みの発表などがありました。

パネルディスカッションでは群馬大学の片田敏孝教授、京都大学の矢守克也教授、浜町女性防火クラブの明神里寿会長、大西町長の4人がパネリストとなり、それぞれの視点から多様かつ貴重な意見をいただきました。



東日本大震災、そして地震・津波の最大想定発表を受け、一時はショックを受けた黒潮町。しかし、住民の皆さんが、決してあきらめることなく、防災に一丸となって取り組んでいる姿は多方面から大きく評価されています。

避難道や避難場所などのハード整備が少しずつ進んでいる中、今後、重要となってくるのがソフト対策です。よりきめ細かく、地域の実情に応じた「地区防災計画」は、今後の黒潮町の防災対策に欠かせません。

今後も住民の皆さんと地域、そして行政が一体となり、あらゆる方面から防災対策を進めて、災害にも強い町をつくっていきましょう。



○お問い合わせ

【本庁】情報防災課 消防防災係 ☎43-2188(課直通)

【佐賀支所】地域住民課 総合窓口第1係

☎55-3113(直通)